

## 第1回 若手研究者のための勉強会

### 社会福祉研究の方法を学ぶ

この企画は、日本社会福祉学会中部部会が主体となって、社会福祉研究の方法について学際的な学びの場を提供するものです。若手研究者や大学院生、これから研究に着手したいと考えている人を中心として、参加者がともに学びあい、相互作用のなかから知的好奇心と探求心を育むことを目的としています。奮ってご参加ください。

■日時 2013年11月8日(金) 18時～20時

■場所 日本福祉大学名古屋キャンパス(名古屋市中区千代田5-22-35)  
北館7階 【7B】

#### ■プログラム (※敬称略)

- 18:00～18:10 あいさつと趣旨説明(柴田謙治 金城学院大学)  
18:10～19:20 私の研究方法の紹介 (※30分報告・5分質疑応答)  
フィールドワーク(谷口由希子 名古屋市立大学)  
文献研究(野田博也 愛知県立大学)  
19:20～20:00 コメントおよび質疑応答  
コメンテーター 野口定久(日本福祉大学)

#### 報告者紹介と一言メッセージ

谷口由希子：日本福祉大学大学院博士後期課程修了。博士(社会福祉学)。専門は子ども家庭福祉。2011年『児童養護施設の子どものたちの生活過程—子どもたちはなぜ排除状態から脱け出せないのか』(明石書店)など。

一言「貧困の再生産を断ち切る社会福祉を探求するべく児童養護施設でフィールドワークをしてきました。」

野田博也：首都大学東京大学院後期課程単位取得退学。博士(社会福祉学)。専門は貧困に関する政策と原理。2013年「第9章 論文の着想」, 平岡公一・武川正吾・山田昌弘他監修『研究道：学的探求の道案内』(東信堂)など。

一言「福祉研究に関心のある人たちとの横のつながりを、この中部地区でつくっていただければと思っています。」

#### ■参加対象

社会福祉の研究に関心のある方(現場の従事者・非会員もどなたでもお越しください)

#### ■参加費 無料

プログラム終了後、交流会(懇親会)を予定しています。

#### ■問合せ先

日本社会福祉学会中部部会若手勉強会 [chubuwakate@gmail.com](mailto:chubuwakate@gmail.com)